(1)

新成人!!

か



)五列目右から 千代小学校長 消防団分団長

)内は、 地区名·保護者名 千代公民館長 公民館主事 総務社会部副部長 千代公民館副館長

は千二百六十六名で、千代地 民館に於いて開催された。 今年の飯田市全体の新成人 千代地区成人式が千代公 $\widehat{\mathbb{H}}$ 午後一時よ

月十日

区では二十名の内、十八名が一て言って下さい。また三遠南 館長より「親・家族に感謝し、 た。式典では、 『ありがとう』を言葉に出し 北村勝志公民

参加した。 玄関前で記念撮影が行われ

た、川手重光まちづくり委員 発展するのは間違いなし。 ほしい」と挨拶された。ま 豊かなこの地域を忘れないで ンフラ計画の中で千代地区が

男 852名(-1) 女 917名(+2) 合計 1,769名(+1) 緑

信自動車道も目途が立ち、

千栄小恩師の伊藤先生と

である。将来のこの地区の為 長は、「これから変わる地域 に今頑張っている。皆さんが

)前列右から

近藤寿美佳

真希

○二列目右から

達也

文望 (ハノ倉・俊司) ・(田力・浩士)・(下村・久行) (八ノ倉・禎長) (栄川・昭仁) (ハノ倉・収一)(下村・美彦) (毛呂窪・勝生) (下村・欽司) まちづくり委員会副会長 自治振興センター所長 千栄小学校恩師 なった。

信太郎

、式を迎えて

林松澤 雄一郎

総務社会部 総務社会部 総務社会部

長沼

(野池・利華)

千代地域協議会長

○三列目右から

富夫

成人式を迎え、多くの方々 下村 清水真希

千栄小学校長

総務社会部副部長総務社会部

○四列目右から

大平みさゑ 日赤奉仕団分団長

関口 孝子 金田トヨ子

宮下 吉澤

総務社会部長

千代しゃくなげの会理事長 まちづくり委員会会長

張っている人、専門分野で学 をしみじみ有難いと感じてい 掛けて頂き、 びを頑張っている人等々、そ にお祝いの言葉や温かい声を に社会の一員として仕事を頑 一十歳の節目を迎えられる事 今年成人の二十名は、 平和に穏やかに



なつかしの給食を囲んで

しようと思う

くことになりました。就職当 待が多くなると思います。 として今まで以上に責任や期 ました。二十歳となり社会人 の仲間入りをすることになり 晴れて憧れていた、大人、へ 初は学生気分が抜けず甘えて 職し社会人として生活してい 私は、高校卒業後地元へ就 今年私たちは成人を迎え、

なものになる代わりに、責任 ます。権利と自由はより大き 同様のご指導ご鞭撻の程よろ 精神的にも肉体的にも社会の や義務はより重くなります。 上に周囲の期待が膨らんでき まだまだ未熟な子ども達で てほしいと願っています。 人に寄り添う思いやりをもっ 員として自立するととも 新成人になったとはいえ、 地域の皆様にはこれまで 自らの夢の実現に邁進し 人と人の絆を大切にし、

帰って来た時にいいなぁと言 モア溢れる挨拶をされた。 思えば叶う」と連呼し、 える故郷を作っていきたい。 新成人の代表として二名が

第284号 発

代 公 民 館

報 委 員 会

編

印

行

集

刷 有限会社飯田写真印刷 <**千代の人口>** 平成27年12月末日現在

をしてほしい」「全ての当た き「世の中の為になる生き方 両恩師より激励の言葉を頂 うれしく思う。」と述べた。 た帰って来たい。」また八ノ は「帰省する度にこの千代が 和気あいあいとした式典と る感謝の気持ちを持ってほし り前の事をありがとうに変え く事に対し地域にふれる事を 倉の林佳苗さんは「地元で働 いい所だと実感している。ま 挨拶をし、荻坪の林由香さん い」と教訓より言葉を頂き、 祝賀会では、 小学校時代の

ていけるように新成人二十名 分達が出来る精一杯を尽くし 社会人としての責任を持ち自 日々幸せである事に感謝し、 てくれた家族、

携わって下さった方々や、

しくお願い致します。 本当に有難うございました。 頑張りますので今後ともよろ 心温まる式をしていただき

山中 歳を迎えて 山田みずほ

代表あいさつをした林佳苗さん(左)と林由香さん(右)

しい仲間達をはじめ、多くの て御礼申し上げます。 たことを、この場をお借りし 地域の皆様に支えていただい ともに成人式を迎えた素晴ら かったと感じています。 千代の豊かな自然の中で、

ているのだから尚更嬉しく感

一円でも安いガソリンを

日々努力をし

成人となれば、これまで以

方々との出逢いがあり恵まれ でもあります。二十年間支え 何より自慢の故郷であり誇り ホッと安心する風景や空気が 改めて感じています。そして りますが、千代を離れてみて 学生活を始めてから二年にな つ歩き出しています。私も大 も大きな宝物と思っています た環境で育って来られたこと い地域の方々の深い温かさを 都会では味わうことが出来な 友人、多くの | ばかりだったような気がしま えられる社会人として成長し らに一歩上に立って物事を考 分で考え当たり前の事を当た と思います。ただ言われた事 まで以上に仕事を頑張りたい 今年は二十歳になったので今 仕事をしていけるようになり 責任感や協調性をもちながら す。就職してから二年が経ち ていきたいです。 り前に出来るようになり、さ を行うだけではなく、よく自

こどもが新成人 法全寺 松澤 健

影響もあり、供給が需要を上

が思い出される。それが今や 子ども世代の心配をしたこと

アメリカのシェールオイルの

回ったことで、

価格下落を招

地球温暖化対策で電気自動

これから歩むであろう人生を 守りながら過ごした感動 たけれど、子どもの成長を見 思い浮かべたものでした。あ の日々は、今思えば本当に早 れから二十年、苦労も多かっ めた小さな手を見ながら、 わが子が生まれた日、 握り ばしいことである。ただでさ は、 え一日に数十キロも走る私 ガソリンが安くなることは喜 行っているものの、公共交通 確保するべく、 ないこの地区民にとっては、 機関等のインフラが整ってい 車やハイブリットカーが流 いているとのことである。

じている。 円以上のガソリン税に加え、 ガソリンに対してはもう

うなので、今年は家族で遠出 つ不満がある。それは税金で を抱くのは私だけだろうか? のにと…。何となく不公平感 とって、ガソリンは不可欠な での移動が必要な人たちに れている。田舎で生活し、車 消費税と二重の税金がかけら あり、一リットル当たり五十 しばらくは原油安が続くよ



しくお願いいたします

イナスマ

る。 灯油の価格が下落し続けてい 般家庭への圧迫感が増す中、 ここ数ヶ月で、ガソリンや 円安や消費税増により

る」と言われていた。自分の 有りがたく思う方も多いだろ あと三十年もしたら枯渇す 私が若かりしころ「原油は

米峰 高 橋 伸 子

年の





いきたいと思います。 お役に立てれるよう努力して えて、少しでも地域の皆様の 私自身も一つの節目として捉 しておめでとうございます。 今年は申年とゆうことで、

しみの一つです。

と思います。 毎日を大切に生きていきたい れるように健康に気を付けて いましたが、生涯現役でいら 生活のリズムも変わってしま 農業に従事するようになり、 したが、今は両親に変わって 以前は仕事勤めをしていま していきたいと思っています。 続けてきました。これからも

•••••••• 米川

•••••••••••

日一日を感謝しながら過ご



が強くなっています。『丙申』 良い所にしたいと言う気持ち 悪いとこが観えこの地をより う間に過ぎました。一度都会 返し様々な出来事があっと言 方々との出会いと別れを繰り 不良のため戻り、いろいろな 後の昭和五十七年に親の体調 と高校卒業後千代を離れ七年 に出てみると田舎の良いとこ に生を受けました。思い返す 六十年前の『丙申』この世 分数値は良くなりますよ、と の年女。歳のせいだうんうん ふと気付けば自分も何度目か 前にもらったものか。 いう看護師さんの言葉は何年 ならず。体重が減るだけで随 と誤魔化すもまあ言い訳には ら宜しくない。 ドックの結果が毎年どこかし おかげ様で娘達も成長し、 ここ十年受けている人間

けない為にも今年は少し健康 思わないが、家族に迷惑をか に気を使ってみようか、な。 長生きしたいとはさらさら

と思います。

からさらに成長したいと思い いく年だそうです。私もこれ は物事がはっきりし成長して

> 野池 石 田 勝 幸 毛呂窪

> > Ш



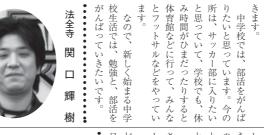
夫婦二人での野菜づくりが楽 て七回目の年男を迎えました。 今は足腰をかばいながら、 野池神社の前で生まれ育っ きます。 校でのがんばりたいことを書 て、中学生になるので、中学 今年は、六年生から進学し

ら、自分自身の健康法として の上にあることに感謝しなが とは、戦死した皆さんの犠牲 のうのうとして生活できるこ 十年になります。この年まで ようになってから、かれこれ の鳥居前と平和殿を掃除する 今年は御柱の年。野池神社 ます。



です。自分の両親を見本とし の抱負として精進していこう けれどいつも笑顔の絶えない が充実した毎日を送っていま ながらも四苦八苦の連続です とは二児の父親になれたこと 家庭を築いていくことを今後 す。まだまだ半人前な父親だ ては激動の年が続きました。 てみればここ数年自分にとっ を迎えておりました。振り返っ 中でもとても嬉しかったこ いつの間にか三回目の年男







が、私は今、命を与えられて 財源問題等から「人口ピラ 違いありません。社会保障の が大切な事だと考えます。千 は」と試行錯誤しています ミッドを理想の形にするに 運営開催が厳しくなる事は間 是非参加したいと思う催しが たいと思います。 代で幸せに暮らせている事に 一日一日を生きていけるか、 いる一人一人が希望を持って ような行事等も少子化により め参加できず残念です。この ありますが休みが合わないた 毎年、公民館や各地区では

大郡 /J\ 澤 邦

今からすごく楽しみです。七 すごい嬉しく思います。千代 い出を作りたいです。 年に一度なのでたくさんの思 地区がすごい盛り上がるので が申年の年に行われることが す。七年に一度あるイベント て今年は、御柱祭が行われま 年にしたいと思います。そし プライベートの方も充実した 今年の抱負は、仕事の面も

せる一年にしたいと思います。 が健康で、楽しく笑って過ご あとは、家族、友達みんな





三回目の成人式を迎えるこ

日々です。 と言われますが、私の場合、 どもたちや孫の成長。楽しい した豊かな生活だと思います。 さに追われていますが、充実 とても楽しく過ごしています。 ので、よく「嫌にならない?」 きました。常に主人と一緒な に親の介護のために早期退職 とになりました。(?) 五年前 勤めていた時とは違う忙し 野菜作りと市田柿栽培、 介護と農業に専念して りなどをして過ごしたいと した事を覚えております。 山祇神社で壮行会を行い出発 後も体力の続く限りは野菜作

昭

想って居ます。



ながら林業関係の仕事をして 長年少しばかりの農業をし

り、のんびりと暮らしたいと 思うことはもう少しゆった 刈り、冬は剪定作業に追われ 休みの日には、夏は消毒に草 とんどを妻に押し付け自分の け回り次々と入る仕事を必死 負い静岡県、愛知県の山を駆 業道造りの仕事を一人で請け 材市場からの依頼で林道、作 きて、ここ十年余り豊橋の木 てきた。七十二歳になった今 全く暇のない忙しい生活をし にこなしてきた。農作業のほ 活しています。

満津子

の庭で打上げ、部落中の人が 見送りに来てくれ、田力の大 当時は勝ち戦で村で花火を家 変が始まり父が出征しました。 長生き出来たもんだと思いま 年と言われて居たので、随分 私の國民学校時代は人生五十 御柱祭も十五回目となります の年男となりました。そして 早いと申しますか、七回目 昭和十二年七月に支那事 とに感謝です。 うして普通の生活が送れるこ 申年を迎えました。 ましたが早いもので六回目の 辛い時期もありましたが今こ 三十数年前に怪我、病気など と振り返ってみれば、私は 驚きます。同時に体は正直だ 年月の流れる早さに改めて いつまでも若いつもりでい

思っております。 うに、自分に合った健康法で て体を動かさない事のないよ 一日一日を大切に生きたいと 暑いから、寒いからと言っ





十一戸の小さな組合ですが、 も十回目となる御柱祭の年に が始まり柏原を一周します。 なりました。男木より里曳き ました。今年は、柏原地区で 早いもので私も還暦を迎え

れ 人達に励まされ勇気付けら 通う日も多く、悲しく辛い日 肩 が未だに有りますが、多くの 盛大に行われます。 私は年を重ねるごとに五十 孫の笑顔に助けられて生 通風、更年期など病院へ

ます。家族は二人ですが共に けながら毎日頂く野菜を作り 元気で過ごしたいと思ってい これからは、健康に気をつ 田力 島 岡 郎

米峰

金

田

祐

輝



米川 久保田 義 彦



生として、友達を助けたり、 やさしく接したりすることと、 ぼくの今年の目標は、

がんばりたいです。 ちょう戦して、あきらめずに りたいです。いろんなことに までよりも、 がんばりたいと思います。 にのってあげたいです。 なやんでいる人がいたら相談 ごして、思い出をたくさん作 最後の小学校生活なので今 勉強もむずかしくなるので、 もっと楽しく過

••••••• 柏 京 子



男になります。申年といえば

早いもので今年七回目の年

まいました。下村へお嫁に来 けば三回目の年女になってし

年、

長いようであっと

激動の渦中に生れ育ち六巡

今年は、

初めての年男にな

は他では見られません。この 協力する事が大切な事だと教 祭りとして定着しています。 えてくれていると思います。 祭りの真の姿は、 大勢の人が力を合わせて奉納 さんを中心に千代地区全体の 祭があります。野池芋平の皆 千代地区では野池神社の御柱 に生きたいと思います。 男木、 付けながら一日一日を大切 のような地区に長く住め こんな素晴らしい祭り 女木を野池神社まで 人と人とが す。ことしも健康で楽しく過 今家族五人日々幸せに暮らせ す。長男四年、二男二年生、 温かい目で見守っていただい ごせるように一 ることがなによりに思 長女は今年年少になります。 て本当にありがとうございま 地域のみなさんに子ども達を 会うことができました。また 園を通してたくさんの人に出 子どもができて小学校と保育 いう間。十一年の間に三人の



下 村

藤

本

子

う

ぽ

男 申

なるといいと思います。

千

念に散って行かれた犠牲者を 者一九九柱が平和殿に合祀さ 没者一七八柱、満蒙開拓犠牲 目の申歳を迎えて、戦後七十 柱曳行に参加させて頂きます 祭には平和である事を願い御 歳に巡ってくる野池社御柱大 偲び建立されております。 は満州開拓慰霊碑が廣野に無 光景映像が報道された一年で 談が多く語り継がれ、悲惨な ており、米川八幡社入口に 千代地区においては戦 貴重な戦争体験

います。

団結して大成功で終

かける木遣りの練習も行って 女木を引くときのかけごえを 千代小学校では数人が男木と

代



荻坪 篠 田 徳

男

米川 木 下

悠

りんごの皮むき

 \exists

一大 人一

1位 川手百合(蛇沼)…87cm 2位 篠田孝二(荻坪)…85cm 3位 小嶋直美(米川)…82cm ー 子ども ー

1位 藤本咲来(下村)…59cm 2位 小嶋大雅(米川)…34cm 3位 小嶋風雅(米川)…29cm

千代検定

月日が流れるのが速く気付

中学生以上58名、小学生以下10名 一大 人一 一子ども一

1位 川手重光(米川) 1位 小澤優斗(大郡) …92点 …76点

2位 小澤美智子(大郡) 2位 小嶋琉雅(米川) 牧田忠弘(大郡) …64点 清水俊一(下村) 3位 牧田真緒(大郡)

…84点 …60点

重さ当てクイズ 一各部門優勝者

の御柱があります。ぼくたち

りました。今年は七年に

①長芋の長さ 答え58.1cm(同着1位)

と思います。

今年は、

魔が去るいい

学年のいいお手本になりたい 四月から六年生になるので低 わるといいなぁと思います。

…58cm 林俊文(毛呂窪)、小嶋直美(米川)、吉澤みどり(田力)、高橋和則(米峰)

②かぼちゃの胴周り 答え66.5cm…66cm 北澤麻衣(野池)

③千代ネギの重さ 答え394g…400g 松枝一彦(毛呂窪)

④りんごと柿の詰め合わせの重さ 1,421g(同着1位)…1400g 林文和(毛呂窪)、北澤麻衣(野池) ⑤よこね米(風さやか) 答え150g(同着1位)…150.5g 林礼子(毛呂窪)、熊谷せいな

⑥箱入りみかんの数当て 答え81個(同着1位)

…80個 山口のり子(下村)、伊藤あけみ(毛呂窪)、高橋和則(米峰)、小嶋芳子(米川)、木下悠(米川)

いつまでもお元気

H27年 文化祭

結

◎この名簿は本人のご了解のもとに発表致します。 平成27年12月31日現在で88歳以上の方を掲載しています。 誤り等ございましたらご容赦ください。





順位	地 区	氏	名	年齢
1位	米川 4	佐々木	ヲクニ	98
2位	大郡 2	小澤	千 豊	98
3位	荻坪 1	林	君 子	97
4位	下村3	清 水	幸	96
5位	田力3	北澤	去はる	96
6位	米川4	北川	かね	96
7位	米川7	北澤	みづほ	95
8位	米峰1	澤柳	タマキ	95
9位	八ノ倉2	清 水	久 仁	95
10位	米川3	藤本	清 治	94
11位	下村3	清 水	政 治	94
12位	野池4	北澤	初 惠	93
13位	山中2	篠田	はるゑ	93
14位	大郡 2	長 沼	まさゑ	93
15位	野池3	宮 下	初 美	93
16位	毛呂窪1	遠山	シナ	93
17位	野池 1	大 平	章 子	93
18位	野池3	榊 山	文 子	92
19位	大郡 1	林	清 隆	92
20位	野池4	北澤	齊	92
21位	野池4	吉 地	祐 一	92
22位	下村1	井 澤	巧	92
23位	米川 5	神谷	鑛	92
24位	野池 1	岡田	善市	92
25位	法全寺2	喜多沢	なつゑ	92
26位	下村4	原	勝惠	92
27位	下村3	鈴木	廣 實	92
28位	荻坪1	篠田	邦 好	92
29位	大郡 2	小澤	好 一	91
30位	下村2	藤本	榮 子	91
31位	芋平 1	澤井	義 廣	91

順位	地 区	氏		名	年齢
32位	下村1	Щ	\Box	はるこ	91
33位	芋平2	澤	田	愛 子	91
34位	野池4	吉	地	久 米	91
35位	毛呂窪2	伊	藤	あさ江	91
36位	法全寺4	熊	谷	美佐子	91
37位	法全寺4	Щ	手	朋 子	90
38位	毛呂窪1	松	島	さだゑ	90
39位	下村1	井	澤	とし	90
40位	下村3	清	水	親逸	90
41位	八ノ倉3	清	水	春 子	90
42位	法全寺4	山	﨑	喜代美	90
43位	野池6	榊	山	馨	90
44位	野池4	吉	地	栄	90
45位	荻坪2	吉	澤	ちはる	90
46位	大郡 4	長	沼	正美	90
47位	八ノ倉 1	関	澤	貞	90
48位	大郡 1	小	澤	みす	90
49位	大郡 1	林		千 秋	90
50位	野池6	松	澤	平吉	90
51位	荻坪2	林		昇	90
52位	下村2	清	水	成 彦	89
53位	野池4	熊	谷	タセ	89
54位	下村2	藤	本	里 津	89
55位	下村 5	榊	原	キサ	89
56位	芋平3	岡	本	伊佐男	89
57位	野池1	北	澤	久 代	89
58位	大郡 1	長	沼	ちほゑ	89
59位	大郡2	小	澤	みのり	89
60位	田力4	萩	元	冨貴子	89
61位	米川1	熊	谷	あい子	89
62位	芋平1	松	下	ちふみ	89

		—				*
順位	地 区	氏		ŕ	3	年齢
63位	法全寺2	関	П	さ	だ	89
64位	野池4	熊	谷	咲	男	89
65位	米川4	藤	本	清	_	89
66位	米川6	福	澤	ふ	み	89
67位	下村2	清	水	精	子	89
68位	野池7	西		保	子	89
69位	山中2	篠	田	誠	信	89
70位	毛呂窪4	林		静	磨	89
71位	米川6	金	田	袁	子	89
72位	米川 5	林		みさ	き子	89
73位	大郡3	佐	野	八重	[[子	88
74位	米川6	Л	手	ゑ~)子	88
75位	米峰1	林		利	恵	88
76位	野池1	小笠原 進		88		
77位	荻坪 1	篠	田	干化	代子	88
78位	米川6	関	П	富	子	88
79位	下村1	Щ	П	金	可	88
80位	大郡 4	楯		信	子	88
81位	野池2	熊	谷	とみ	り子	88
82位	野池3	木	下	秀	美	88
83位	芋平2	辻	元	美作	子	88
84位	米川6	金	田	泰	平	88
85位	下村3	鈴	木	孝	子	88
86位	米川6	吉	村		米	88
87位	荻坪2	林		多什	代子	88
88位	法全寺3	関	П	達	喜	88
89位	毛呂窪4	竹	下	和	美	88
90位	山中1	北	澤	卓	明	88
91位	法全寺3	小	嶋	三	省	88
92位	野池4	北	澤	フ	3	88

代

(4)

約二百五十人が来場して賑 化祭が千栄小学校で開催され った。恒例の屋台の出店に くるみの会や米川会、婦 月十五日(日)地区文

える新成人が駄菓子屋を開店 また、隣には今年二十歳を迎 ママさん?に扮した広報委員 どると、喫茶店のマスターと ていた。珈琲の香りの元をた 入ると珈琲の良い香りが漂っ の販売には千栄小五年生の売 また、伝統野菜の「千代ねぎ が五平餅や焼き鳥、おでん、 り子の元気な声が響いていた フランクなどで出迎えていた 人学級、商工会などの皆さん 屋台村を通り抜け体育館に



ん

ぽ

う

区十三名が集い、東野地区は 日は東野地区十三名、千代地 年振りの開催となった。この

千代地区は「みらいの千代を

一明日の東野をつくる集い」



は関口兼善さん、森山賢治さ 加してくれる子も居て児童 れた。参加者は飛び入りで参 りに文化祭と同時開催で行わ 十九名と保護者約十名。講師 今年の創作教室は、三年ぶ 毎年講師を引き受けてく

各種団体やサークルの展示や に大勢の人が魅了されていた

時間を楽しんでいた。 東中学校吹奏楽部による演奏 中客が絶えず、ほっこりした 演出していた。どちらも一日 昼には第一のお目当ての竜

千

じる文化祭だった。 作品からは、地域の活力を感

1代&東野地区

おばあちゃんから「家の注連正月飾りを教えたらその子の さんは紙垂の切り方をわかり 達に伝えることは大切な事」 域に伝わる伝統文化を子ども ある。それが嬉しかった。地 作ってくれるようになった 縄は俺が作ると言って毎年 れる関口さんに想いをお聞き と教えてくれた。また、森山 に」と言ってもらったことが したところ「昔、子どもにお いようにプラスチックの

の東京大学・飯田市公民館共

報交換会が行われた。昨年度 館で第一回千代&東野地区情

か



徴は公民館に歩いて来られ 告を発表した。東野地区の特 れ立ち上げ現在までの経過報 考える会 (仮称)」をそれぞ

統文化や想いを持った地域の 型を作ってきてくれ丁寧に教 感じた創作教室であった。 地域への愛着心が育まれたと 大人との触れ合いを通して、 がら悪戦苦闘していたが、伝 えてくれた。 <講師や保護者の手を借りな</p> 児童らは縄をなうのが難し



熱心に教える森山さん

題であった

り伝統文化の交流もできた。 お練り祭りに練り歩く、東野 手喝采であった。また、飯田 迫力ある木遣りの掛け声に拍 りの練習会があり、間近での 大獅子の獅子振りの披露もあ この日は丁度、御柱の木遣

後の交流会が楽しみとなっ 流会の企画案も飛び交い、今 会は更に盛り上がり次回の交 調理室で鍋を囲んでの懇親

ふるさと講演会 文化委員長 北澤 法山同志会 の歩み 繁

十二月五日(土)千代公民

公民館で開催されました。 山同志会の歩み』と題して 労して作成して頂いた講演会 十一月二十九日(日)に千代 度のふるさと講演会が、『法 法山同志会の皆様に大変苦 文化委員会が企画する今年

で開催され、

交流が始まり一

トの結果報告会を東野公民館 野地区を対象としたアンケー 同調査・学習で千代地区と東

昭和63年頃

松飾りを(株)キラヤへ る文部科学奨励賞を受賞した。 二年生は入学当初より、

方々からその当時の活動に関 資料により、歴代の会長の く形で講演会は進められまし し、貴重なお話をしていただ

代地区の歴史に残るものと確 らの活動の足跡は、必ずや千 信したところであります。 あったと思います。またこれ た事は、実に有意義な事で お話をたくさん聞く事が出来 たちが今まで知り得なかった ぶ活動をされて来た中で、 在まで、実に三十三年間に及 昭和五十七年の発足から現 私

を育まれる事を祈念いたしま ンバーの皆様が健康に留意さ のだと強く感じています。メ までと同じように続いて行く 志会の絆やチームワークは今 を取られるとの事ですが、同 れ、末永く法山同志会の精神 今後、対外的には解散の形

ありがとうございました。 最後に、法山同志会の皆様

夢は叶う! 文部科学 大臣奨励賞 竜東中二年生

代表として選ばれ参加した。 保護実績発表大会に長野県 調査・保護活動の結果を発表 われた第五十回全国野生生物 中二年生が、東京環境省で行 し、全十校の内で二位に当た ブッポウソウやフクロウの生態 一月三十日(月)に竜東

護者も一丸となり、分布調査 う」の学級目標に向かって保 けて「目指せ東京!環境省! 任田畑孝宏教諭より提案を受 や保護巣箱設置による活動を ブロジェクトRを成功させよ

者の減少、少子化は共通の課

活発であった。千代地区は

六十二団体のサークル活動が て、誰もが集まりやすい為、

十五団体である。しかし、

若



基づいて行っていた。大正 る色々な恩)に報いる道)に 分が生きている為に受けてい 分の出来る事)をもって徳(自

四年、村会議員に当選し三

(報徳とは以徳報徳=徳

自

休日や夜間も行った。

持てた」と語った。 方や、仲間に感謝の気持ちが る里の自然を実感し、地域の 二年生の平澤奎君は、「ふ

代の人物伝 嶋

時川路村に出来ていた川路報 後、家業に取り組む中、当時 ため小県蚕業学校(現上田 まれる。家業の蚕種業を継ぐ 治四十一年二十四歳の時、 何とかしなければと考え、 の農村の困窮を見て、これを 東高校)へ進学する。卒業 村の松嶋家・屋号清岡で生 明治十七年一月六日、千代 当 明

合されるまで組合長を務める 薫はこれらの事業を報徳精神 十六年、地区内産業組合が統 産業組合を設立、その後昭和 組合を設立、大正七年、下村 明治四十五年に下村共済興産 農家の経済を支えた。その後 肥料や資材の共同購入を行い 報徳社を設立して社長に就任 徳社に倣い、同志七人で下村 が祭りを盛り上げる中、 儀式の後、木遣りとラッパ 願の神事に続いて、斧入れの 集まった。 衆、ラッパ隊など約九十名が 池・芋平両氏子、地元木遣り 御柱祭実行委員をはじめ、野 河原沢で行われた。祭りには 二十二日(日)に野池奥山の である「元木祭」が十一月 柱祭に向けて、最初の行事 木、女木が伐採された。御柱 大平彌彦宮司による安全祈 今年四月に行われる野池御



に努めた。三十九年十一月 御柱祭だより (山の大木伐採 $(\mathbf{5})$ 予防救護班長 関澤 連絡先 090-7369-7228

一十六日永眠。

第 13 分団長 藤本健吾 連絡先 090-8943-1278



と無事の終了を感謝していた。

けて良いスタートが切れた.

を掛けたが全員無事帰国出来 を団長にお願いし、大変苦労 報徳社員だった清水直夫さん

代分村の事だった。当時下村 番心を痛めたのは、満州の千 この間の事について薫は、「一 に就任し十六年まで在任した 期務めた後、昭和十年に村長

代長は、 「いよいよ御柱祭に向



組合大龍社を設立、

を良く話してくれた。

*現在も女性団員が活躍中 ですが、まだまだ団員が 足りません。興味のある 方はお気軽にご連絡をお 待ちしております! 飯田市消防団第13分団 又は飯田市消防団

知

〇二月二十一日 (H

〇二月二十八日 ○二月二十三日 「千代地区申告相談」 「飯田市公民館大会」 Dブロックスポーツ交流大会_ **日** 火



男

とのこと。伐採の後、運搬職

百八十五四で前回よりも太い

の樹齢は約七十年、

幹回りは

が親水公園まで運び、

いて据え祀られた。

祭りを終えた大平宏氏子総